

阪堺線の再生・活性化に向けた取組み

項目		進捗状況
利用者増加	運賃政策（1区間運賃化、高齢者割引等）	H23年1月15日「運賃均一化、高齢者運賃割引」実施
	バスとの乗継利便の向上（ゾーン運賃、情報提供等）	H23年3月1日「堺おもてなしチケット（ゾーンチケット）」発売
	パークアンドライド、サイクルアンドライド	H23年度にコミュニティサイクル「堺東駅東側・まちなかサイクルポート」を整備予定等
高度化による利便性の向上	低床式車両の導入	軌道の老朽化対策の促進（約1,800mの軌道改修が必要）
	ICカードの導入	ICカードの全国共通化に対応した導入の検討
	電車優先信号等	定時性・速達性を高める手段を検討
	停留場の増設、施設改善（バリアフリー化等）	今年度停留場の新設について候補箇所の絞り込みを実施ナンバリングの検討
営業支援他	イベントとの連携、ツアーの誘致	福助電車等の各種イベント・ツアーを実施
	メディア活用によるPR	広報番組や広報誌等によるPRを実施
	商業、観光施設との連携	堺おもてなしチケットにて37施設等との連携を実施停留場への観光施設の案内地図を設置予定レトロ車両の復元
	キャラクター・グッズの活用	新キャラクター「ちん電くん」を作成それに合わせ新たなグッズを開発
市民協働	ボランティア（清掃、施設修繕等）、市民・行政・事業者の継続的な連携を図る仕組み	堺のチンチン電車を愛する会

その他

本市において沿線まちづくりに関する検討を実施中

■ 1 区間運賃化、高齢者運賃割引

○広報誌等の広報媒体を通して周知広報を図ってきたが、高齢者運賃割引について、市民等から以下の意見が寄せられている。

- ・ “堺市内の1区間は100円だが、天王寺まではさらに200円必要なのか”
- ・ “おでかけ応援カードはどこでもらえるのか”

これまでの広報活動	
テレビ	堺日和（1月）、堺シティレポ（J-COM堺、2月～）
広報誌	広報さかい（1月号、3月号） NATTS・P-NATTS（1月号）
ラジオ	FM COCOLO（1月）
HP	堺市HP、阪堺電軌（株）HP
公共交通施設	阪堺線の停留場掲示板・車内広告・音声案内 南海電鉄の車両・駅広告
公共施設等	全区の区役所、市民会館・文化会館、図書館、観光案内所、老人福祉センター、社会福祉協議会、公民館、山口家住宅、郵便局
宿泊施設	堺ホテル協会、左記以外の沿線宿泊施設
市民	自治連合会等
イベント	沿線イベントでのチラシ配布



高齢者に対するさらなる
広報活動が必要

⇒広報活動を継続して行うとともに、特に高齢者運賃割引の認知度を高める活動（老人クラブ連合会への広報など）を行う必要がある


阪堺電車



おでかけは、お得で便利な阪堺電車で！

堺市内
 ↓
天王寺駅前
恵美須町

どこまで乗っても
200円 (小児 100円)

堺市在住で65歳以上の方はさらにお得！
 毎月 **5 10 15 20 25 30**日  乗車時「おでかけ応援カード」を提示 **100円**
乗員の少なくともどちらか一方が堺市内
 高齢者割引は「現金」100円で乗車できます。

問合せ／阪堺電気軌道株式会社 営業課 06-6671-3080

阪堺電車沿線の
おでかけ
スポット

住吉大社



本年5月12日で
御鎮座1800年

**山口家
住宅**



江戸初期の町家で
国の重要文化財

新世界



2012年に
100周年を迎える

**4/26 Open
あべの
キューズモール**



堺の銘菓



食べ歩きも楽しい！

浜寺公園



バラ園、交通遊園、
スポーツ施設などが充実

天王寺駅前までの所要区分

住吉島屋前から	約18分
我孫子道から	約20分
大小路から	約30分
御陵前から	約37分
浜寺駅前から	約45分

広報用チラシ・ポスター（改定版）



平成23年1月15日（土）より

65歳以上の方に
100円

阪堺線高齢者割引開始



高齢者の外出支援と社会参加を促進するため、市内在住の満65歳以上の方が、**阪堺線**を1乗車**100円**で利用できる阪堺線高齢者割引制度を開始します。

①利用できる方

「おでかけ応援カード」をお持ちの満65歳以上の市民
 ※「おでかけ応援カード」は、満65歳以上の高齢者を対象に最寄りの郵便局で発行しています。
 すでにお持ちの方は、そのままご利用ください。

②利用できる日

毎月**5・10・15・20・25・30**日の各日

③利用方法

阪堺線降車時に「おでかけ応援カード」を提示し、**現金100円**をお支払ください。「おでかけ応援カード」を**忘れた場合は割引が適用されませんので、ご注意ください。**

④利用できる区間

ご利用できる区間は、「乗るところ」が「降りるところ」のうち、少なくとも**どちらか一方が、堺市内である場合**です。
 大阪市内で「乗車」し、大阪市内で「降車」した場合は、通常運賃となりますので、ご注意ください。

※堺市内とは浜寺駅前～大和川の停留場、大阪市内とはそれ以外

■お問い合わせ電話番号 堺市 建築都市局 交通政策課 072-228-7756

高齢者運賃割引用チラシ

■ゾーンチケット（堺おもてなしチケット）


○平成23年3月に発売して以来、以下の意見が寄せられている。

①発売方法

- ・買い置きができない


これまで、スクラッチ方式で好きな日に使用できたが、おもてなしチケットは、スタンプ式でチケットの使用日を確定しないと購入できないため、事前購入ができず使い勝手が悪い。

(券面)



スクラッチ方式

- ・スクラッチ式
- ・“誤って削った”と虚偽申告するなど不正利用が発生



スタンプ方式

- ・不正利用防止のためスタンプ式を採用
- ・使用日の日付を押印

②発売場所

- ・阪堺線沿線で購入できない

※現在の発売場所

- ・阪堺線（我孫子道、浜寺駅前の各乗車券発売所）
- ・南海バス（堺東案内所、堺駅バス定期券発売所、堺営業所）
- ・堺東観光案内所・堺駅観光案内所・大仙公園観光案内所
- ・南海電鉄の堺東駅・堺駅内のコンビニエンスストア
- ・堺ホテル協会加盟ホテル（一部除く）と堺区の一部ホテル

③協力施設等

・気軽に飲食ができる店舗が少ない。堺東駅、堺駅周辺の店舗がない。

→協力施設等には、飲食できる店舗数が7店舗。

特に堺駅・堺東駅周辺は飲食店舗が集積しているにも関わらず入っていない。

販売枚数

発売所	大人・小児	大人	小児	合計
3月		343	22	365
4月		350	15	365
5月		522	18	540
6月		553	12	565
合計		1,768	67	<u>1,835</u>

■ コミュニティサイクル

- 堺市では、平成22年9月から、従来のレンタサイクルとは異なり、サイクルポート間でどこでも乗降できるコミュニティサイクルを実施
- ・これまで、堺東駅・堺駅・堺市駅・百舌鳥駅周辺にサイクルポートを設置
- ・H23年度に利便性の向上のため「まちなかサイクルポート」と「堺東駅東側サイクルポート」を整備予定

さかいコミュニティサイクルが平成22年9月1日、スタートしました!!
通勤・通学にぴったり!コミュニティサイクルはこんなに便利です!

<p>サイクルポート間なら どこでも乗り捨てOK!!</p> <p>1台の自転車を複数の人が共有して利用する仕組みです</p>  <p>どこでも借りれて どこでも返せる~</p>	<p>借りた自転車で、 翌日の通勤通学!!</p> <p>自転車の自宅への持ち帰りOK!</p>  <p>夜の帰宅に借りて... そのまま朝の出勤・通学に! ※定期利用の方に限ります。</p>	<p>利用しやすい低料金、 メンテナンスもフリー!!</p> <p>自転車メンテナンスもバッチリ</p> <p>1回利用¥300 1ヶ月定期¥2000 さらに学生の方は... 1ヶ月定期¥1600</p>  <p>学生の皆さんは さらにおトク!</p>
---	--	--



サイクルポート配置図



貸出されている自転車



利用者カード



堺東駅前サイクルポート

■パークアンドライド、サイクルアンドライド

○「文化観光拠点整備事業基本計画（案）（平成23年5月）」

（目的）

旧市立堺病院跡地において、堺の特色ある文化を振興し、観光集客に資するため、千利休屋敷跡に隣接し、また与謝野晶子生家跡に近接するという立地特性を活かした、千利休、与謝野晶子をテーマとする2つの文化施設、及び堺観光の玄関口としての観光案内施設や交通ターミナル機能などからなる「文化観光拠点」を形成する。

（導入する機能）

- ・堺の歴史文化に触れる文化機能：千利休・茶の湯関連施設、与謝野晶子顕彰施設
- ・堺観光への導入・案内施設：観光案内施設
- ・交通関連機能：交通ターミナル、駐車場、レンタサイクル
- ・来訪者サービス機能：飲食施設等

（公共施設基本計画）

- ・観光バス2台程度が停留できるバースを整備
- ・駐車場（普通者用100台程度、大型バス用6台程度、バイク・自転車用）
- ・コミュニティサイクルポート

（今後のスケジュール予定）

	H22	H23	H24	H25	H26
基本計画の策定	⇔				
公共施設の設計		⇔	⇔		
公共施設の建設				⇔	●開設
民間施設の募集・選定			⇔		
民間施設の設計・建設				⇔	○開設



■軌道の老朽化対策の促進

○低床式車両の導入には、老朽化した軌道施設の改修等が必要となる。



老朽化した軌道



整備された軌道

単位：(m)

		上り	下り	計
一般部	改修済み区間	973.8	1,117.8	2,091.6
	未改修区間	951.2	817.2	1,768.4
	板石区間	697.9	570.9	1,268.8
	アスファルト区間	253.3	246.3	499.6
	一般部計	1925.0	1935.0	3,860.0
交差点部	改修済み区間(18箇所)	617.0	617.0	1,234.0
	うち剛質構造(5箇所)	209.0	209.0	418.0
	未改修区間(4箇所)	49.0	49.0	98.0
	板石区間(3箇所)	43.0	43.0	86.0
	アスファルト区間(1箇所)	6.0	6.0	12.0
	交差点部計	666.0	666.0	1,332.0
改修済区間計		1590.8	1734.8	3,325.6
未改修区間計		1000.2	866.2	1,866.4
計		2,591.0	2,601.0	5,192.0

※平成22年度末時点（現在も変わりなし）

■ ＩＣカード乗車券の導入

○全国１０種類のＩＣカード乗車券の相互利用が決定

- ・ ＪＲ各社と主な私鉄で発行されている全国１０種類のＩＣカード乗車券を２０１３年（平成２５年）春に相互利用を開始することを目指して、平成２２年１２月より検討が行われ、平成２３年５月に正式に決定。
- ・ これに併せて、現時点でＩＣカード乗車券を未導入の交通事業者は、導入についての検討が求められている。
- ・ 堺市内の交通事業者では、阪堺電気軌道（株）、南海バス（株）、近鉄バス（株）が未導入。

相互利用されるＩＣカード

「Kitaca」	：北海道旅客鉄道株式会社
「PASMO」	：株式会社パスモ
「Suica」	：東日本旅客鉄道株式会社
「manaca」	：株式会社名古屋交通開発機構及び 株式会社エムアイシー
「TOICA」	：東海旅客鉄道株式会社
「PiTaPa」	：株式会社スルッとKANSAI
「ICOCA」	：西日本旅客鉄道株式会社
「はやかけん」	：福岡市交通局
「nimoca」	：株式会社ニモカ
「SUGOCA」	：九州旅客鉄道株式会社

※（ ）内は、交通系ＩＣカードの発行会社です。

参考：富山ライトレール



■停留場の増設の検討

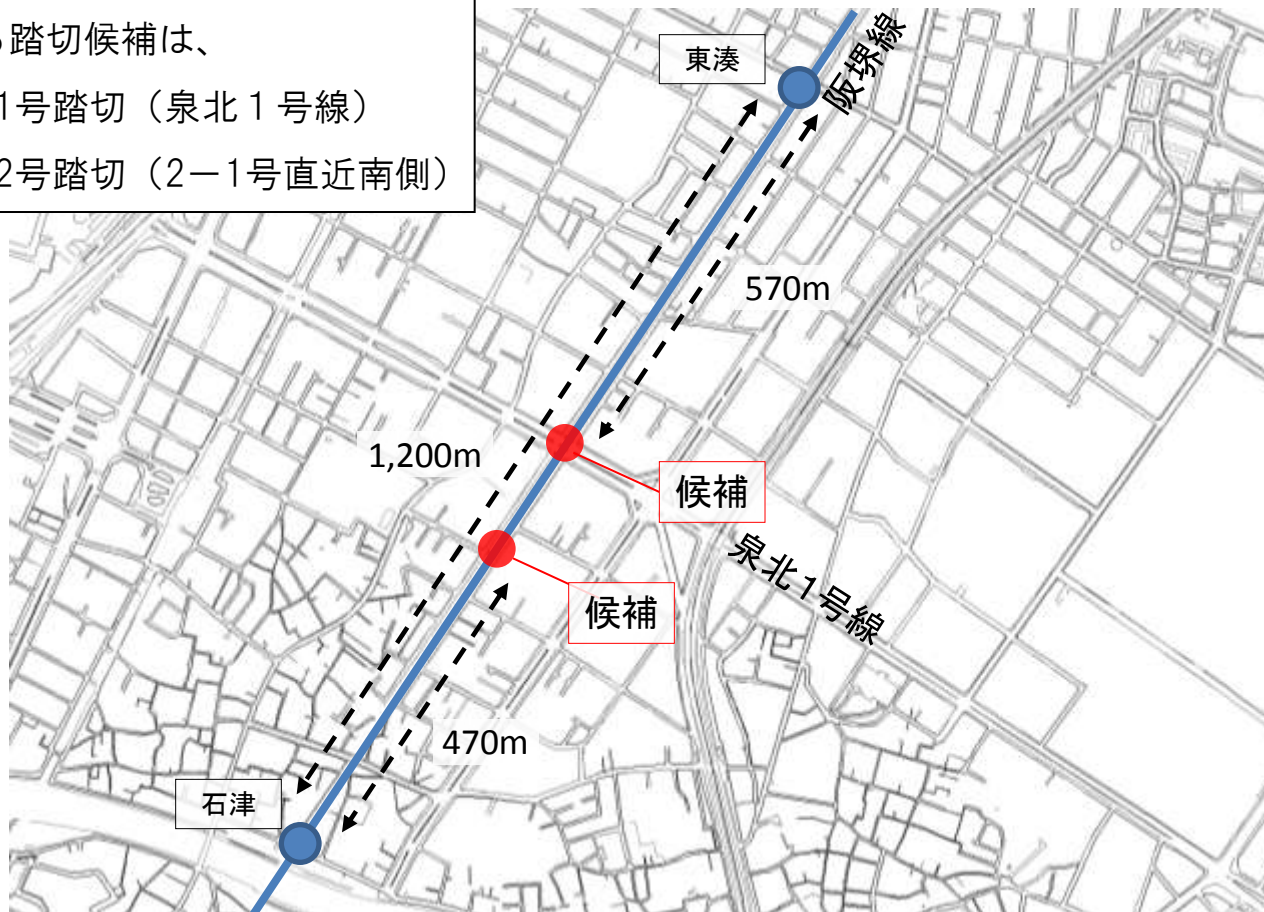
○停留場の位置の検討

（停留場の位置を検討する際の主な視点）

- ・ 利用者が見込めること
- ・ 停留場間距離が長い区間であること（一般的な距離は約400m）
- ・ 専用軌道においては、軌道の横断を伴うため踏切前後に限られる

対象となる踏切候補は、

- ・ 東湊2-1号踏切（泉北1号線）
- ・ 東湊2-2号踏切（2-1号直近南側）

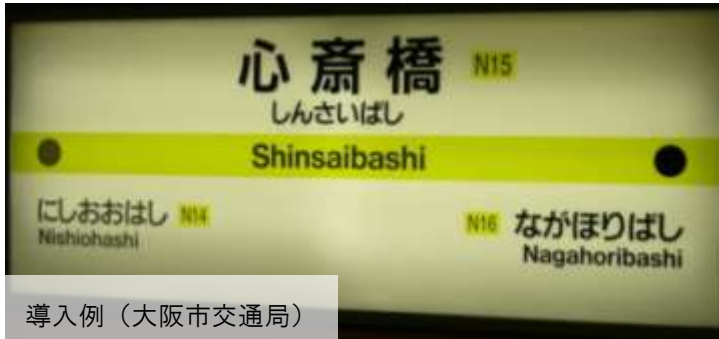


ナンバリング例

■停留場のナンバリング導入

(ナンバリングとは)

- ・ 路線名を英字で、停留場名を番号で表示する制度
(ナンバリングの効果)
- ・ 外国人や地方からの観光客の利便向上を図る効果



導入例 (大阪市交通局)



導入例 (京福電車)

